

第2学年 学びの祭典(冬)

H×ACT + 渡部潤一先生『賢治作品の中の宇宙』

令和7年12月19日(金)、21日(月)実施

1日目:個々の探究活動について研究者からアドバイスを受け、深める

岩手医科大学から13名の講師の先生を招き、H×ACT(探究活動)に取り組む92グループが個別にアドバイスをもらいました。医学部、歯学部、薬学部、看護学部、教養教育センターといった専門分野はもちろんのこと、専門外のテーマについても科学的かつ客観的な視点からの的確な助言をいただくことができました。終了後のアンケートでは、ほぼ100%の生徒が「今後H×ACTを進めるうえで有意義だった」と回答し、丸一日をかけた価値ある取り組みとなりました。今後のH×ACTのさらなる深化が期待されます。



まずは概要を発表



アドバイスをもらう



アドバイスをもらう



聞き手の生徒も先生も真剣

2 日目:天文学の講演会および事前学習により資質の向上を図る

自然科学研究機構国立天文台より、上席教授の渡部潤一先生をお招きし、『賢治作品の中の宇宙』という演題でご講演いただきました。渡部先生は、天文学の権威であると同時に、宮沢賢治にも深い造詣をお持ちです。講演では、天文学の専門知識に加え、ユーモアを交えたわかりやすいお話に、多くの生徒が強く引き込まれました。事後アンケートでも「今後の H×ACT に活かしたい」という声が多数寄せられました。また、事前学習で宮沢賢治について学んでいたこともあり、地元の偉人の功績を改めて実感する機会ともなりました。



国立天文台 渡部潤一先生



大教室ビッシリで行われました



質問にも丁寧に答えていただきました



月の石や火星の石など貴重品の展示も



左から、科学部の田中さん、SPACE VALUE の安藤様、講師の渡部先生、司会を担当した放送部の飯島さん